

1 学校教育目標

「望みあり・力あり・光あり」



15代目の校長先生
伊藤誠一校長先生の筆による

←昭和44年11月3日 建立

※昇降口前に記念樹の赤松とともにある碑



2 一條小の「めざす子ども」

- (1) 進んで学び合う子ども(=かしこく)
- (2) 心豊かな子ども(=ゆたかに)
- (3) じょうぶでたくましい子ども(=たくましく)



◇「かしこい」子になるために

※学校は勉強するところです！

◎さんすう問題集アイテムと国語大魔王にしっかり取り組もう！

○生活や総合で学習で地域のこと（自然・文化・人）を知ろう！*体験だいすき！

○1年間の読書冊数、低学年300冊、中学年200冊、高学年180冊を達成しよう！

そして、読書の足あとをのこそう！（読書ノート）

◇「心ゆたかな」子になるために

◎ボランティア活動がんばろう！

※キーワード＝「公益」の心 *人のために自分をいかすこと。

○6年生を中心に、自分たちで解決できる子どもになろう！

※代表委員会で学校生活を振りかえり、自分たちの力で楽しい生活をつくっていく。

○いろいろな学年と交流し、「チーム一條」としてつながっていこう！

◇たくましい子どもになるために

○自分のめあてをしっかりと立てて、運動に取り組もう！

＊水泳・鉄棒・縄跳び・マラソン

○自分の生活を自分でコントロールできる子になろう！

＊ゲームではなく、宿題や読書を中心にした生活

○危険を感じ、自分の命を自分で守る子どもになろう！

＊危険なところを知っている。＊まわりをよく見る。

○感謝の気持ちで給食を食べよう！＊命をいただく。